

H27. 6. 10 記者レク

熊本県における企業等の農業参入の状況

(平成21～26年度)

農林水産部経営局
担い手・企業参入支援課

参入実績・成果

- H26年度においては、22件が農業参入、48.7ha(うち耕作放棄地解消 6.0ha)で営農開始、46人の常用雇用、12人の常用以外の雇用が創出された。
- H21年度以降の6ヶ年累計で119件の参入、営農面積314.1ha、(うち耕作放棄地は28%にあたる87.2ha)、作業受託面積278.5ha、常用雇用385人、常用以外の雇用288人を創出している。
- 既参入企業のうち、1社が本業の野菜卸業の業績悪化により破産手続き開始したことに伴い営農を停止。(ただし、農地は既に地権者へ返還され耕作継続中)

	年度	参入件数 (うち県外)	規 模(ha)		①のうち 耕作放棄地 (ha)	常用雇用者数(人)
			営 農 ①	作業受委託		
参 入 時	平成21年度	11(3)	39.8	61.0	16.6	41
	平成22年度	19(4)△1	50.2	0.0	19.3	63
	平成23年度	20(4)	55.7	0.0	17.5	64
	平成24年度	21(3)	35.7	0.0	2.9	47
	平成25年度	27(5)	35.9	0.0	4.9	94
	平成26年度	22(7)	48.7	0.0	6.0	46
	合計	119(26)	266.0	61.0	67.2	355
↓	↓	↓	↓	↓	↓	
現 在	合 計 (見込み含む)	119(26)	314.1	278.5	87.2	385

注1: H24年度から、1企業が市町村域を超えて複数参入した場合は市町村別でカウントすることに変更。

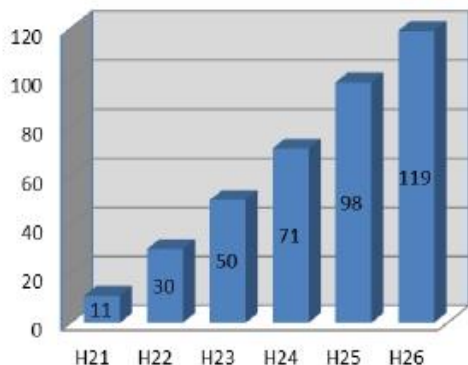
注2: 無人ヘリコプター防除の受託面積は含まない。

注3: 常用雇用者数には、農業に従事する役員も含む。

注4: 常用以外は、H24年度以前は最盛期(又は農繁期)における常用以外雇用者数。H26年度以降は3月31日現在の常用以外雇用者数。

(件)

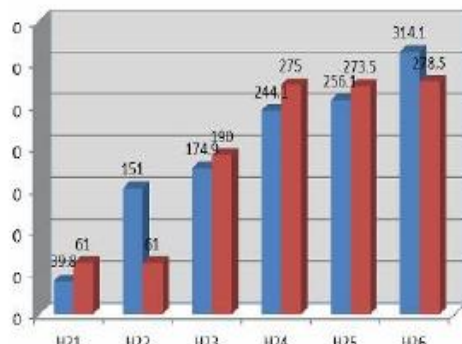
参入企業等数



参入企業等は119件と着実に増加。

(ha)

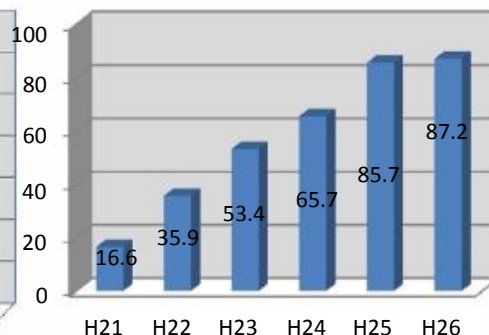
経営面積



営農面積が314.1ha、作業受委託面積が278.5ha、合計592.6ha(うち耕作放棄地解消面積87.2ha)となっている。

(ha)

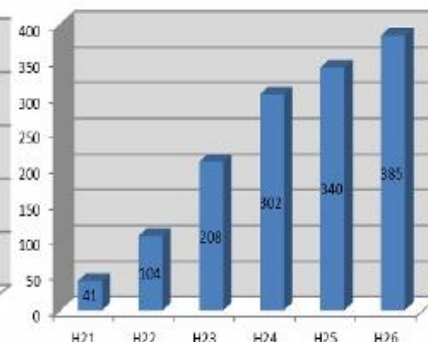
耕作放棄地解消面積



耕作放棄地解消面積は87.2haまで増加。

(人)

常用雇用者数



参入企業等による常用雇用者は385人まで増加。

○ H21～26年度参入企業等(119件)で、H26年度の販売額は約15億円の実績。

○ 参入企業は、地域ブランドの発信など多様な効果をもたらしている。

<主な事例>

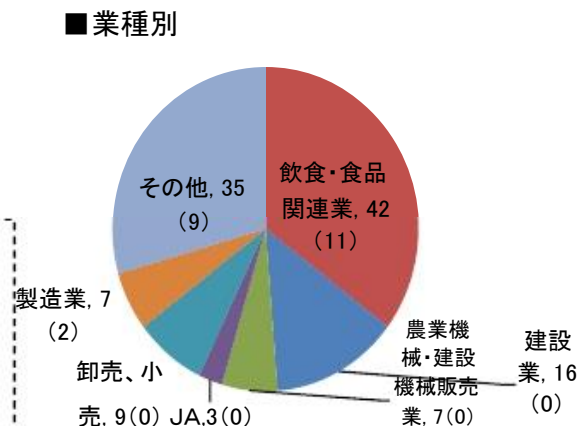
- | | | |
|---------------|-------------------------|---------------------------------------|
| ① 地域農業者との連携 | ●果物の安定供給確保…………… | (株)ローソンファーム熊本 |
| ② 地域ブランドの創造 | ●地域における新たな産地化…………… | (株)クマモト敬和(南阿蘇 ハーブ)
(株)九電工(天草 オリーブ) |
| ③ 担い手の高齢化への対応 | ●後継者不足の有名産地を引き継ぐ参入…………… | JR九州ファーム(株)
南九州センコー(株) |
| ④ 地域産業の復興 | ●養蚕業の復興…………… | (株)あつまる山鹿シルク |
| ⑤ フードバレー構想の推進 | ●栽培技術を活用した参入…………… | JNC(株) |

2 企業参入の傾向

- (1) 業種別では、飲食・食品関連業(42件)、建設業(16件)からの参入が多い。
特に、飲食・食品関連業種の増加が目立つ(32件 → 42件)

<119件の内訳>

- 業種別: 飲食・食品関連業42(11)、建設業16(0)、農業機械・建設機械販売業7(0)、JA3(0)、製造業9(2)、卸売り小売業7(0)、その他35(9)
- 地域別: 県央38(9)、県北38(10)、県南29(3)、天草14(0)
- 参入形態別: 農業生産法人67(15)、一般法人52(7)
- 県内・県外別: 県内企業93(15)、県外企業26(7) ※ ()内は、H26年度新規参入



- (2) 圃場拡大や、施設栽培の取組みなど、事業拡大を図る企業が増加。
- (3) 県南地域に自社の栽培技術を活用した施設を設置した企業(JNC株)が参入するなど「くまもと県南フードバレー構想」の推進につながる取組が拡大。
- (4) 作物としては、露地野菜34%、施設野菜18%、米麦14%、果樹11%などが多いが、ハーブやオリーブ、薬草(ミシマサイコ)など多様化。



年度	農作物							作業受託	計
	米・麦	野菜		キノコ・キクラゲ等	果樹	茶	その他		
		露地野菜	施設野菜						
H21	4	5	2	2	1	0	0	1	15
H22	6	13	1	4	1	0	2	0	27
H23	2	7	6	2	4	1	3	0	25
H24	5	8	7	1	1	0	2	1	25
H25	2	9	7	0	7	1	5	0	31
H26	2	8	4	0	2	0	7	0	23
合計	21	50	27	9	16	2	19	2	146
割合(%)	14%	34%	18%	6%	11%	2%	13%	2%	100%



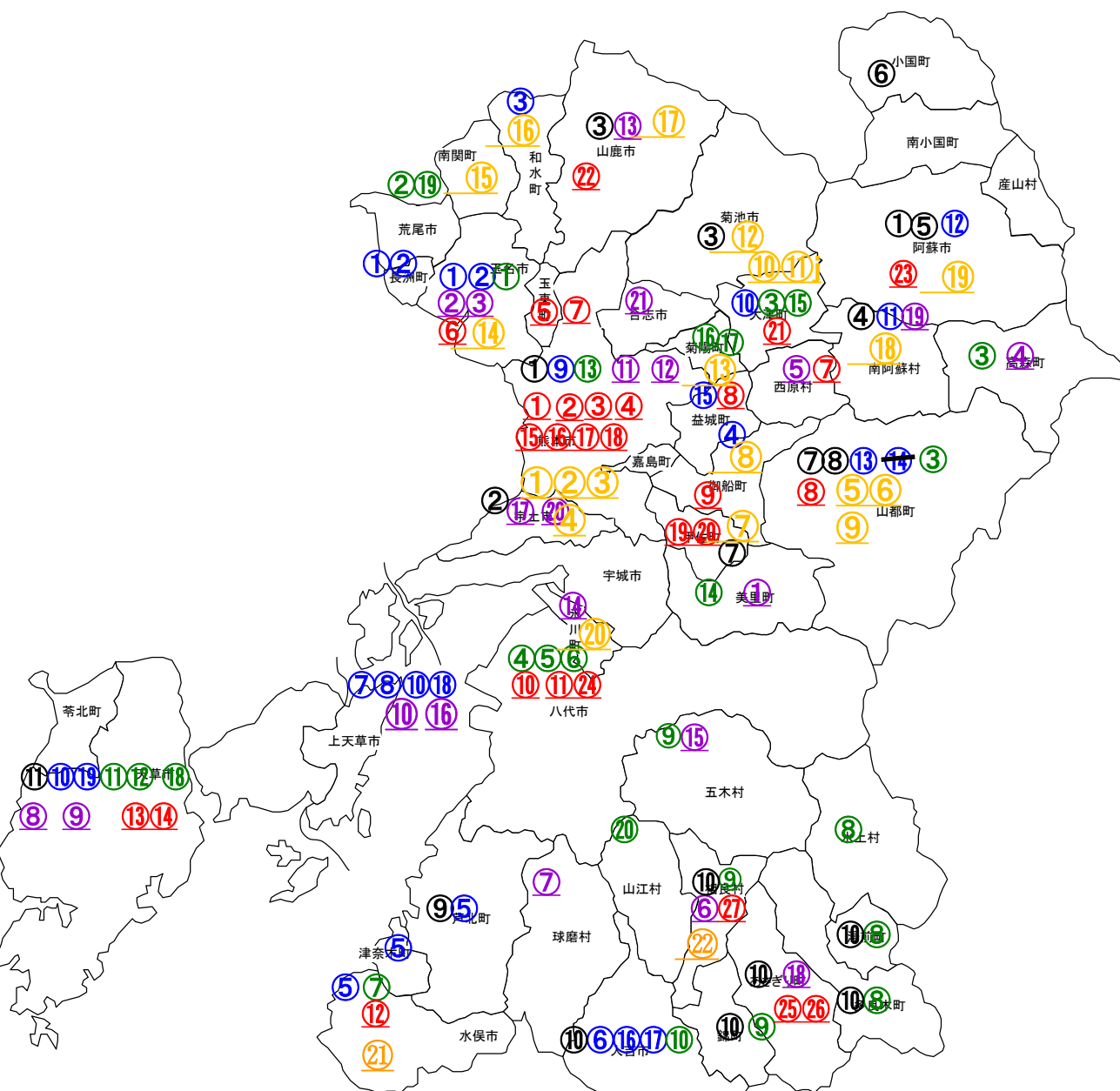
*複数品目による参入があるため、参入企業数と一致しない。

平成26年度 新規参入確認企業

No.	地域	法人名(※県外)	参入市町村名	参入企業名	作物
1	熊本	㈱ローソン※	熊本市	㈱ローソンファーム熊本	かんきつ
2	熊本	㈱百姓魂	熊本市	(直接参入)	かんきつ
3	熊本	かぶちゃん農園㈱※	熊本市	かぶちゃんファーム(株)	すいか
4	熊本	㈱酒湊	熊本市	㈱四季湊	トマト
5	上益城	キングラン㈱※	山都町	キングラン南国農園(株)	さつまいも
6	上益城	(有)ひなた	山都町	(有)ひなた	ヒュウガトウキ
7	上益城	㈱木村	甲佐町	㈱きむらのあられファーム	餅米、スイートコーン
8	上益城	㈱木村	御船町	㈱きむらのあられファーム	レタス、オクラ
9	上益城	㈱グッドスタッフ	山都町	グッドファーム(株)	大麦若葉
10	菊池	キングラン㈱※	大津町	キングラン南国農園(株)	リーフレタス
11	菊池	㈱グッドスタッフ	大津町	グッドファーム(株)	大麦若葉
12	菊池	吉良食品㈱	菊池市	(直接参入)	米
13	菊池	吉良食品㈱	菊陽町	(直接参入)	そば若葉
14	玉名	㈱アテンプト	玉名市	(直接参入)	ミニトマト
15	玉名	㈱秋川牧園※	南関町	(有)菊川農場	養鶏
16	玉名	㈱五葉※	和水町	㈱農業生産法人たまな五葉倶楽部	かぼちゃ、ナス
17	山鹿	㈱雇用促進事業会	山鹿市	㈱あつまる山鹿シルク	養蚕
18	阿蘇	医療法人博光会	南阿蘇村	㈱みゆきの里健康ファーム	ハーブ
19	阿蘇	㈱グッドスタッフ	阿蘇市	グッドファーム(株)	大麦若葉
20	八代	(有)堀内製油	氷川町	(有)堀内農場	ゴマ
21	芦北	JNC㈱※	水俣市	(直接参入)	ミニトマト
22	球磨	(有)円パーツ	相良村	梢原農産合同会社	ベビーリーフ

熊本県内各地域における企業等の農業参入状況

- 【平成21年度参入】 ①～①
- 【平成22年度参入】 ①～⑱
- 【平成23年度参入】 ①～⑳
- 【平成24年度参入】 ①～㉑
- 【平成25年度参入】 ①～㉒
- 【平成26年度参入】 ①～㉓



① 新技術システムによる養蚕業の復興

(株)あつまる山鹿シルク(桑:山鹿市)



★ポイント

廃校を活用した無菌施設による6次産業化

～ 「絹糸」の輸出を目指す ～

区分	H26年度	H31年度
圃場規模	5ha	25ha

区分 (新規雇用者数)	H26年度	H31年度
新規雇用者数	20人	100人

- 地域産業である養蚕業の復興を目指す
- 輸出を視野に廃校を活用し、無菌施設での絹糸生産による6次産業化に取り組む

② (株)ローソンが熊本で初めて農業参入

(株)ローソンファーム熊本 (温州ミカン、はるか:熊本市)



☆ポイント

全国のローソンファームで初めて果物類専門に栽培

～ 全国で13カ所目のローソンファーム ～

区分	営農面積	収量計画
はるか	20a	約6t
温州ミカン	1ha	約36t

- 県内のパートナーと連携することで、年間を通じた安定供給を確保。
- 栽培した果物は、九州、中四国、近畿エリアのローソン店舗で販売。
- 県産柑橘「はるか」を使った新商品を製造販売。

③ 近年の県内における様々なアグリビジネスの動き

6次産業化の動き



(株)熊本玄米研究所による玄米パン店舗を併設した玄米ペースト加工施設



(株)肥後相良ファームによる冷凍野菜加工施設

新商品開発の動き



美緑こふれ(株)による茶を使った密(シロップの素)の製造販売



(株)ローソンファーム熊本による「はるか」を使った飲料水の製造販売